

DXCテクノロジー・ジャパン

会社案内

ミッションクリティカルシステムの運用と新たなイノベーションの創出

Stability（安定性）とInnovation（革新）、ミッションクリティカルシステムの運用と新たなイノベーションの創出、基幹システムのモダン化とAIテクノロジーのビジネス活用――これら「守りと攻め」を両立させることが、すべての企業に共通する現実的なテーマであると私たちは考えています。

DXCテクノロジーが提案するのは、単なるテクノロジー導入ではなく、エンタープライズスケールのテクノロジー活用の推進。「全社レベルのデジタル変革の加速」と「新たなビジネス価値の創造」こそが、AIに象徴されるテクノロジー活用から獲得すべき成果です。

DXCは世界で60年以上、日本でも50年以上にわたるITサービス提供の実績を通じて、世界中の企業の業務や商習慣、基幹システムを深く理解する人材を数多く擁しています。高度な専門性を備えた人材が基幹システムと新興テクノロジーの橋渡し役となり、グローバルのベストプラクティスを日本企業の現実的な要件へと適合させることで、確実に成果をご提供できることがDXCの強みです。さらに、幅広い業界やテクノロジー領域をサポートするチームが横断的に連携し、多面的な視点からお客様の変革により大きな付加価値をもたらします。

DXCのグローバルデリバリーは、お客様に寄り添って伴走し続ける体制を整えています。現地リソースによる海外拠点へのきめ細やかなサポート、日本のお客様専任の海外チームによる高品質なオフショアサービスなど、お客様のビジネスの成果を高めるために経験豊富なテクノロジー人材を適材適所で活用します。変革のパートナーとしてお客様の期待を超える成果を追求し続けることが、DXCのミッションでありITサービスカンパニーとしての存在意義です。



DXCテクノロジー・ジャパン
カントリー マネージング ダイレクター　西川 望

DXCテクノロジーのグローバルケーパビリティ

60年
イノベーションの歴史

11.5万人
グローバル社員数

70カ国
サービス提供国

230社
Fortune 500のお客様

Stability（安定性）とInnovation（革新）

DXCは、お客様のビジネスを支える基幹システムの安心・安全を担いながら、先進テクノロジーの活用を通じたイノベーションを両立させます。Build & Innovate（構築と革新）、Manage & Optimize（管理と最適化）、Protect & Scale（保護と拡張）を軸とするDXCのテクノロジーサービス&ソリューションは、お客様が直面する様々な課題を解決しながら新しい価値を創出します。

構築と革新

- **アドバイザリー**
  戦略・テクノロジー・運用を連携させ、ビジネス成果の創出を加速
- **アプリケーション開発&モダナイゼーション**
  業務フローに最適なソフトウェアを設計・構築し、開発と運用を効率化
- **エンタープライズアプリケーション**
  ERPやCRMの導入・運用・モダン化を通じて業務の生産性を向上
- **AI&データ**
  ビジネスの最前線で活用できる生成AI/エージェンティックAIを提供
- **カスタマーエクスペリエンス&プロダクトデザイン**
  顧客中心のプロダクト設計により、優れた顧客体験価値を提供

管理と最適化

- **クラウド&インフラストラクチャ**
  最適なクラウド環境への移行・最適化・運用をトータルに支援
- **マネージドアプリケーション**
  最適なソフトウェア環境を運用し、ビジネスパフォーマンスを向上
- **モダンワークプレイス**
  あらゆるデバイスと場所から安全で快適なコラボレーションを実現
- **ビジネスプロセスサービス**
  実績あるプラットフォームを活用し、業務プロセスを効率化

保護と拡張

- **サイバーセキュリティ**
  ゼロトラスト防御によりお客様の資産をエンドツーエンドで保護
- **インフラストラクチャ保護**
  インテリジェントな防御により重要なインフラを監視・保護
- **モダナイゼーションas a Service**
  レガシー環境をアジャイルなクラウド対応プラットフォームに変革

- **業界特化プラットフォーム**　保険（Assure）、自動車（AMBER）、金融サービス（CoreIgnite、Hogan）、業界横断（OASIS）

AIによる新たなイノベーションの創出へ

DXCは、戦略的なエンタープライズスケールのAI導入・活用の設計図とも言える「XPONENTIAL（エクスポネンシャル）」を開発しました。スピード、クオリティ、スケールが求められるエンタープライズソリューションにおいて、すべての基盤となる「AIオーケストレーション」を実現します。

XPONENTIAL

数週間でビジネスの成果を創出
成果までの時間を最大70%削減
インテリジェントな自動化と制御
設計段階からガバナンスを統合

スモールスタートと迅速な拡張
継続的にコスト効率を改善
実績あるAIモデルを活用可能

DXCテクノロジーのミッションと価値観

DXCのミッション

テクノロジーの力で、お客様、従業員、環境、そしてコミュニティのためにより良い未来を築き、
お客様のビジネスをご支援するITサービス企業であること。
そしてEmployer of Choice（選ばれる企業）であること。

DXCの価値観

Deliver
私たちはやると言ったことを成し遂げます。

Collaborate
私たちは国や地域を越えて、1つのチームとして協力し合います。

Community
私たちはスチュワードシップを重んじ、コミュニティを支える持続可能な企業を目指します。

Care
私たちは互いを気遣い、インクルージョンとビロンギングの文化を育みます。

Do the right thing
私たちは正しいことを、誠実に実行します。

サステナビリティへの取り組み

DXCテクノロジーは、地球環境負荷の低減に積極的に取り組んでいます。

77%
温室効果ガス排出削減
（2018年度との比較）

69%
エネルギー消費量削減
（2018年度との比較）

62%
再生可能エネルギーから調達した電力（2023年度）

89%
水使用量削減
（2018年度との比較）

99%
電子廃棄物のリサイクルまたは再利用

会社概要

DXCテクノロジー・ジャパン合同会社
設　立：1998年11月
代表者：代表執行役員社長 西川 望

DXCテクノロジー・ジャパン株式会社
設　立：2016年6月
代表者：代表取締役社長 西川 望

オフィス所在地

本社：〒104-0031　東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン17階
TEL：03-6665-0222（代表電話）
大阪オフィス：〒530-0004　大阪府大阪市北区堂島浜1-4-19 関電不動産堂島浜ビル12階

DXCテクノロジー・ジャパンについてはこちら

www.dxc.com/jp
@DXCJapan
@DXCJapan_PR
DXCテクノロジー・ジャパン

GPTW認定
Great Place to Work® Institute Japanより2021年から6年連続で「働きがいのある会社」に認定されました。
（2021年9月～2027年9月）

健康経営優良法人認定
経済産業省による健康経営優良法人認定を取得しました。
（2026年度、株式会社のみ）

スポーツエールカンパニー認定
スポーツ庁によるスポーツエールカンパニー認定を取得しました。
（2024年～2026年）

© 2026 DXC Technology Company. All rights reserved. October 2026